

令和4年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【一般選抜】  
【外国人留学生特別選抜】

## 人文社会学専攻 社会情報学コース

〔専門科目〕

試験日：令和4年1月29日（土）

注 意

1. 【社会学分野】，【地域情報学分野】のうちどちらか1つだけを選んで解答しなさい。両方の分野を解答した場合は無効とする。
  - ①その際、解答用紙（2枚同封）の「専門分野」欄の該当する分野名を○で囲みなさい。
  - ②選んだ分野のすべての問いに答えなさい。
  - ③解答は、問1，問2のそれぞれに対応した解答用紙（2枚同封）に記入すること。
  - ④それぞれの解答用紙に受験番号及び氏名を記入すること。
2. 総ページ数 — 3ページ（第1ページは白紙）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

**【社会学分野】**

以下のすべての問いに答えなさい。それぞれの問いについて、解答用紙に a)、b) を記入した上で、解答しなさい。

問1 教育格差に関する以下の2点について答えなさい。

- a) 下の表は、子どもの最終学歴が大学卒である割合を、父親の最終学歴ごと（大学卒／非大学卒）に示したものである。この表からわかることについて述べなさい。
- b) 親の学歴から子どもの学歴への影響について、次の用語を使って社会学の観点から説明しなさい。

【使用する用語】文化資本（cultural capital）、教育期待（educational expectation）、ペアレントクラシー（parentocracy）

表

**表は、著作権の関係で掲載しておりません。**

（注1）「父・大学卒」には短大卒を含むがその数は少ない（大半は四年制大学卒以上）

（注2）四年制大学卒以上の割合

（注3）短大卒以上の割合

資料：松岡亮二『教育格差』（筑摩書房）p.34 表 1-2・表 1-3 に基づき作成

問2 福祉レジーム論に関する以下の2点について答えなさい。

- a) エスピン＝アンデルセンの福祉レジームの概念とレジームの類型について説明しなさい。
- b) 日本はどのレジーム類型にあてはまり、どのような問題を抱えているか論じなさい。

**【地域情報学分野】**

以下のすべての問いに答えなさい。問1については、解答用紙に a)、b)、c)を記入した上で、解答しなさい。

問1 下の図表は奈良県の6市における人口の推移を示している。左下図と右下図は上表の人口総数のデータに基づいて描いたものである。この図表を見て、以下の3点について答えなさい。

- a) 左下図の a の線の市名を答えなさい。
- b) 右下図の人口指数の算出方法を具体的に説明しなさい。
- c) 人口増減率と人口指数の図を比較しながら、人口の変化を表す指標として、それぞれどのような特徴があるか、具体的に説明しなさい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

資料：国勢調査

問2 時間地理学における「結合の制約」と「管理の制約」について、具体的な事例をあげて説明しなさい。